

記入日:平成28年8月10日

株式会社 日本政策金融公庫（農林水産事業） 御中

住所: ▲県〇市×町1-1-1
名称(氏名): 畜産 太郎
代表者:

印

経営ビジョンシート

事業性評価融資を希望しますので、本ビジョンシートを提出します。

1 経営理念〔モットー〕

〔農業経営を行っていくことで何を達成したいのか、また、経営において大切にしている考えは何かについて記入〕

- 自己資本の蓄積を重視。
- 生産部門としては哺育部門を重視しており、経営の多角化や株式投資などの農業生産以外の事業には一切手を出さないことをモットーとしている。

2 経営の強み・弱み

〔“強み”：自らの経営の「売り」となる要因や、自らの経営だから出来ることを記入〕

〔“弱み”：自らの経営の成功（成長）を阻害する要因や、同業他社と比較して劣っている事柄を記入〕

項目	強み	弱み
生産	経営規模	
	立地	・ 既存牛舎の近隣が住宅街になり、これ以上の規模拡大が困難
	生産量（単収）	
	品質	
	その他（コスト削減）	・ 近隣食品加工業者の残差を利用したエコフィードによるコスト削減
仕入	・ 近隣大規模酪農から安価な又し仔を直接購入	
加工		
販売	・ 市場出荷 100%で現金で回収している	
組織体制	・ 後継者も就農済み	
財務	・ 借入金は資産の2倍までに抑制するなど計数管理は徹底	
設備（機械・建物）		・ 既存の牛舎は老朽化
人材労務		
その他（ ）		

様式 1

3 将来ビジョン〔目指す経営の姿〕

〔将来的に目指す経営について、経営規模、売上、利益、取組（販売・輸出・加工等）について、記入〕

ビジョン1	<ul style="list-style-type: none"> 目標年（H33年）には10億円超の売上高を目指す。 今後、後継者の育成と伴に、法人化を検討する。
ビジョン2	



4 将来ビジョンを達成するために今後取り組む事項〔経営戦略〕

〔上記の将来ビジョンを達成するための具体的な取り組み（今後の経営戦略）を記入〕

将来ビジョン	達成するための取組事項	実施開始・達成(目標)時期
ビジョン1： 規模拡大による人員等の確保と管理体制の整備 担当者：後継者（○×）	◇取得する畜舎の農場長の採用。 ◇管理体制（生産・肥育）の組織化	【実施開始年】 平成28年12月 【達成(目標)年】 平成30年12月
ビジョン2： 担当者：		【実施開始年】 平成 年 月 【達成(目標)年】 平成 年 月

5 今回の事業概要

〔上記の将来ビジョンを達成するために今回実施する事業の概要を記入〕

事業内容	今回の事業内容を具体的に記載ください(例：牛舎建設(○棟・約○㎡)+初任牛200頭の導入)		
	離農者の畜舎取得+素牛導入ほか		
		設備資金	運転資金
	公庫資金	100,000千円	40,000千円
	その他()	0千円	0千円
	補助金	0千円	0千円
	自己資金	0千円	10,000千円
	合計	100,000千円	50,000千円
事業動機	(事業を実施する動機)		(効果)
	今回の事業を行う理由は… <ul style="list-style-type: none"> 規模拡大を進めていきたいと考えているが、最近、臭いや疫病の問題もあり、新たに畜舎を建設することに対して地域住民が反対するが多い。 そうした中、近隣の畜産農家が離農。離農者の畜舎取得について、話があったことから事業を実施する計画としている。 		今回の事業実施により… <ul style="list-style-type: none"> 規模拡大により、収入増加。 後継者の経営管理能力の向上。
担当者・取組体制(外部を含む)	今回の事業を行う際の担当者を取組体制は… <ul style="list-style-type: none"> 担当者(後継者：○△)：組織体制の整備(人材採用・生産管理体制の整備)。 担当者(代表：畜産太郎)：総括責任者として管理し、後継者○△に適宜アドバイスを行う。 		
実施時期	資金必要時期	平成27年12月	
	着工	平成27年12月	
	竣工	平成28年3月	
	その他()	平成 年 月	
課題・懸案事項	今回の事業実施にあたる課題、または懸案事項は… <ul style="list-style-type: none"> 		

経営発展プラン

平成27年9月15日

○経営理念[モットー]

経営理念	<ul style="list-style-type: none"> 自己資本の蓄積を重視。 生産部門としては哺育部門を重視しており、経営の多角化や株式投資などの農業生産以外の事業には一切手を出さないことをモットーとしている。
------	---

○将来ビジョン[目指す経営の姿]

将来ビジョン	<ul style="list-style-type: none"> 目標年（H33年）には10億円超の売上高を目指す。 今後、後継者の育成と伴に、法人化を検討する。
--------	---

《今回の事業内容》

事業の内容	離農者の畜舎取得+素牛の導入等	投資額 (事業費)	設備	100百万円 (内、公庫100百万円)
			運転資金	50百万円 (内、公庫40百万円)

○今後の経営戦略・戦略実施の課題

		外部環境	
		機会(O)	脅威(T)
		A：農家の高齢化による離農者の増加（ライバルの減少）	B：TPPによる米国産等の輸入牛肉増加の懸念 C：新規立地を確保することが難しくなっている（臭い・疫病の問題等により）
内部環境	強み(S)	【積極的な攻勢】 (担当者:)	【差別化の促進】 (担当者:)
	弱み(W)	【段階的な着手】 ① 《戦略》 規模の拡大 離農者の畜舎の取得・改修による規模拡大 《戦略実施の課題》 規模拡大を図るための体制(人員・設備等)の整理 (責任者:後継者○▲)	【専守防衛】 (担当者:)

私は、本経営発展プランの実現に向けて、アクションプランを実行することを誓約します。

住所：◇×県△〇市・・・

名称（氏名）： 畜産 太郎 印

代表者： 印

○アクションプラン

戦略	具体的な行動計画 進捗状況の報告
①	【具体的な行動計画】 平成27年12月:必要な人員数の整理・確保に向けた検証 平成28年:採用活動開始、H28年後半には採用者決定 平成29年:新事業地における飼養開始 【進捗状況の報告】 平成28年12月:必要な人員数の整理・確保の検証結果の報告
	【具体的な行動計画】 平成 年 月: 平成 年 月: 平成 年 月: 【進捗状況の報告】 平成 年 月: 平成 年 月: 平成 年 月:
	【具体的な行動計画】 平成 年 月: 平成 年 月: 平成 年 月: 【進捗状況の報告】 平成 年 月: 平成 年 月: 平成 年 月:
	【具体的な行動計画】 平成 年 月: 平成 年 月: 平成 年 月: 【進捗状況の報告】 平成 年 月: 平成 年 月: 平成 年 月: